

2 全体構想

(1) 都市づくりの基本理念、都市の将来像及び都市計画の目標

<都市づくりの基本理念>
つながり、にぎわい、誰もが住み続けたい都市「くれ」
～人が中心、安全で持続可能な都市を目指して～

都市の将来像1

持続可能で、質の高い生活を実現する
コンパクトでスマートな都市「くれ」



都市計画の目標1

コンパクト+ネットワークの取組による持続可能な都市構造の構築

都市計画の目標2

新技術の活用によるスマートシティ※4の実現

都市の将来像3

心地よい暮らしが人々を惹きつける
魅力ある都市「くれ」



都市計画の目標4

居心地が良く歩きたくなるウォーカブルなまちなか※5の形成

都市計画の目標5

利便性と自然の豊かさを備えた都市の実現

都市の将来像2

多様な産業が生まれ育ち
活力あふれる都市「くれ」



都市計画の目標3

多様性のある強靱な産業構造の構築のための都市機能強化

都市の将来像4

安全に住み続けられる
強靱な都市「くれ」



都市計画の目標6

人命と財産を守る強靱な都市づくり

※4 スマートシティ：都市や地域が抱える様々な課題に対して、AIやIoTなどの新技術を活用して計画、整備、管理・運営等のマネジメントが行われた持続可能な都市

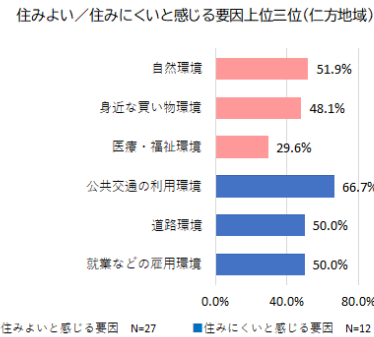
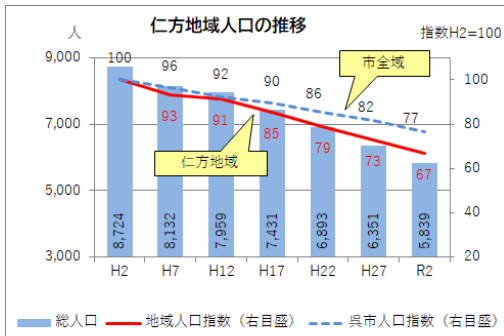
※5 ウォーカブルなまちなか：居心地が良く、歩いたり滞在したりすることで、多様な人々が集い、交流することのできる人中心のまちなか空間。

3 地域別構想（仁方地域）

(1) 地域の役割 地域拠点，生産流通拠点

(2) 地域の概況と特性

- ・市全域と比較して人口減少の割合が大きく，少子高齢化も進展している（地域人口：5,839人，年少人口割合：10.1%，高齢化率：39.1%）。
- ・狭あいな道路が多く，道路環境の改善が望まれている。
- ・日常の移動を支える公共交通の利用環境の充実が求められている。



(3) 分野別の都市づくりの方針に基づく施策など

ア 土地利用の方針

- ・都市機能及び居住の誘導によるコンパクトな市街地の形成
- ・産業の集積に向けた土地利用の促進

イ 交通体系の整備の方針

- ・道路ネットワークの構築（国道185号バイパスの整備検討，狭あいな道路の拡幅整備など）
- ・円滑な移動を実現する公共交通ネットワークの形成 など

ウ 都市施設の整備・維持管理の方針

- ・効率的かつ効果的な施設整備と維持管理の推進

エ 都市の防災・減災，強靱化の方針

- ・災害の危険性を踏まえた土地利用の推進（土砂災害特別警戒区域の逆線引き）
- ・防災対策事業の推進（国道185号バイパスの整備検討など）

オ 都市環境の保全・形成の方針

- ・呉らしさを体感できる景観の保全・形成 など

仁方地域の都市づくりの方針図

都市機能及び居住の誘導によるコンパクトな市街地の形成

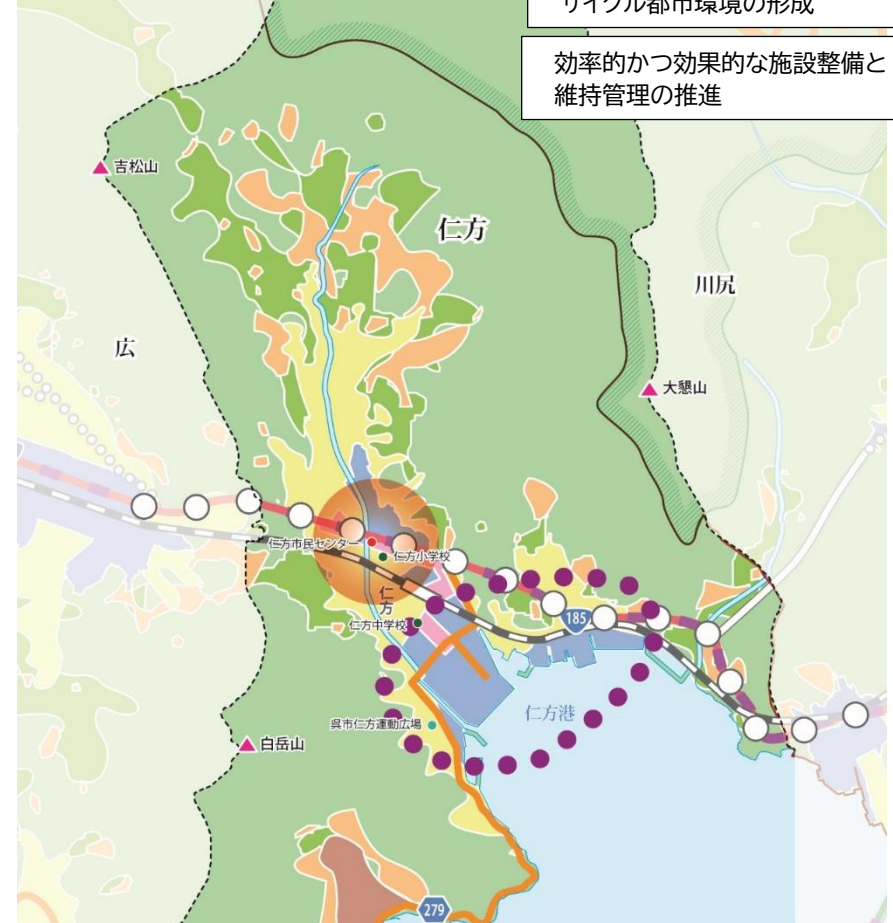
産業の集積に向けた土地利用の促進

多様な都市生活と都市活動を支える道路ネットワークの構築

円滑な移動を実現する公共交通ネットワークの形成

まちづくりと一体となったサイクル都市環境の形成

効率的かつ効果的な施設整備と維持管理の推進



災害の危険性を踏まえた土地利用の推進

グリーン社会の形成に向けた取組の推進

防災対策事業の推進

呉らしさを体感できる景観の保全・形成